

6月の立川市議会議員選挙において

# いなはし ゆみ子

稲橋  
裕美子  
さんを

公認決定

いのちを守る!!

市民の

暮らしのために!!



世界の政治情勢において、これまで以上に緊張感、不安感が高まる時となっている今。

立川市では、昨年12月に「核兵器廃絶平和都市宣言」が可決されました。

戦争の脅威に向き合い、命・平和の大切さを市民の声として発信していく、その役割を担う市議会の重要性を強く実感しています。

また、ひとり暮らしの高齢者や不登校の児童・生徒の増加、若者のひきこもり、さらには、がんや認知症など、誰もが直面しうる課題が広がっています。

こうした一人ひとりの「困りごと」に寄り添い、その解決に向けたまちづくりをさらに前へすすめていくために6期目の挑戦を決意いたしました。

立川からボトムアップを発信します!! (立憲民主党 政策から)

1 | すべての人に安心の  
ベーシック・サービス

医療、介護、教育、保育、障がい者福祉、住宅などのベーシック・サービスを充実し、中高所得者も受益を実感でき、すべての人が安心できる持続可能な社会保障制度を構築する。弱者救済より「弱者を生まない」セーフティネットをめざす

2 | すべての人に居場所と  
出番のある多様で  
自由な共生社会

多様性を尊重する自由な社会、すべての人に居場所と出番のある社会をめざす。性別を問わず、個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等を確立し、雇用や昇進における女性差別を解消する。障がい者差別、性的指向や性自認に基づく差別、部落差別、国籍による差別などのあらゆる差別をなくす

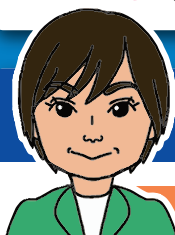
3 | 人への投資で  
未来をつくる

親の所得格差が子どもの教育格差に直結し、生まれによる教育格差が生じている。公的教育支出を増やして家計負担を軽減することが、教育格差の是正や少子化対策に有効である。教育や職業訓練の投資は成長戦略であり、生涯学び続けられる環境を整える

# いのちを守る!! 市民の暮らしのために!!

## いなはしゆみ子が目指すまちづくり

- 1. 制度のはざまに落ちない、重層的伴走型支援のまちづくり**  
一つの課題は様々な要因が重なって起きています。一つの部署だけでなくいろいろな部署が連携して支えていく仕組みづくりをさらに充実します。
- 2. 誰もがその人らしく暮らし続けるために**  
まちのあちこちに居場所をつくり、市民協働のまちづくりをすすめます。
- 3. 食の安心・安全を地域から**  
子どもたちの学校給食をはじめとする食の安心・安全は地域や姉妹市等と連携した都市農業、地産地消、食材確保をすすめます。
- 4. 環境保全を地域から**  
地下水汚染PFAS問題の取組、温暖化対策、エネルギー政策をすすめます。



**5期20年**  
市民の皆さんから現場の声をいただき提案を実現できました!!

### ボトムアップの政治・ボトムアップのまちづくり

#### 子育て・介護

- ▶ 家庭的保育の充実
- ▶ 学童保育所不足に対応する放課後子ども教室の常設化
- ▶ スクールソーシャルワーカーの拡充
- ▶ 子ども総合センターの設置(発達支援センター含む)
- ▶ 医療的ケア児、者の居場所(生活介護施設)
- ▶ 子どもの権利条例制定(R8年度開始)

#### 環境

- ▶ 景観行政団体となる
- ▶ 公共施設の省エネ、創エネ対策(太陽光パネル設置、ZEB)
- ▶ 地下水定点調査に「1,4ジオキサン」「PFAS」汚染物質項目を加える
- ▶ 田んぼの保全
- ▶ ゼロカーボンシティ宣言
- ▶ 生ごみ堆肥化事業(戸建住宅対応)

#### 地域福祉の充実と支え合いのまちづくり

- ▶ 障がい者就労事業所の物品調達推進
- ▶ 出張暮らしの保健室
- ▶ 課題解決型から伴走型支援の「地域福祉課」の新設
- ▶ 居住支援協議会の設置
- ▶ まちの資源を活用した居場所づくり
- ▶ 子ども食堂の応援体制(補助金、マップで見える化)
- ▶ 生活圏域6ヶ所ごとに子育て・介護の充実
  - ・地域福祉コーディネーター増員
  - ・地域福祉アンテナショップ設置
  - ・公立保育園(6ヶ所)の存続
  - ・認知症地域支援推進員(6人体制)
- ▶ 移動支援の公共交通市民会議

応援メッセージ

参議院議員  
辻元きよみ



稲橋ゆみ子さんがコツコツまいてきた地域福祉のタネ。少しずつ、目が出てきましたね。きなくさい時代だからこそ、日常を大切にしたい。稲橋さんが、立川をいまよりもっと住みやすいまちにしてください。頼りにしています!

応援メッセージ

元衆議院議員  
大河原まさこ



地域の事を知り、地域のみなさんからの意見を聞いて問題解決していく稲橋ゆみ子さんの政治姿勢は素晴らしいです。皆さんと一緒に応援します。頑張れ稲橋ゆみ子!

【経歴】1958年生まれ/駒沢短期大学英文科卒/クラリオン入社/部活動/体操部/立川・生活者ネットワーク、地域福祉団体の設立に関わる/2006年立川市議会議員選挙当選/原発の是非を問う都民投票条例直接請求に参加/5期目/基本構想審査特別委員会副委員長、監査委員(R6~R8)、がん条例策定検討プロジェクトチーム ●市民活動:子ども食堂/がにがら田んぼネット/水辺の楽校/もったいないくらぶ/冒険遊び場 ●資格:介護ヘルパー2級/食品衛生責任者 ●趣味:山・水辺歩き ●93歳母介護中 ●砂川町在住(40年)

いなはしゆみ子事務所  
inahashiyumiko.jp

〒190-0031 立川市砂川町8-80-2  
TEL & FAX 042-537-3367  
inahashi.yumiko@gmail.com

いなはしゆみ子とはじめの一歩活動はカンパとボランティア。ご協力お願いいたします。 振込先: 郵貯口座 00190-9-298-663

facebook



X



Instagram



ホームページ

